



第43号

砂防トピックス 青森

青森県河川砂防課 編集・発行（令和4年2月）

令和3年8月の集中豪雨

令和3年8月9日から10日にかけて台風9号から変わった温帯低気圧の影響で下北・上北地域で豪雨となり、下風呂雨量観測所では最大24時間雨量が369mmを観測するなど記録的な降雨となりました。

この豪雨において奇跡的に人的被害がなかったものの、むつ市から風間浦村にかけて多数の土砂災害が発生し、また、国道279号に架かる小赤川橋が落橋したことにより、風間浦村下風呂地区及び桑畑地区において約800戸の集落が孤立するなど、記録的な被害が発生しました。



小赤川 流木による河道閉塞状況 (R3.8.11)

<小赤川の応急復旧>

8月17日までに国土交通省による権限代行として、応急組立橋が架けられ、緊急車両の通行が可能となりました。

同時に普通河川小赤川管理者であるむつ市より、早期の国道開通に向けて県へ流木等の撤去依頼があったことから作業に着手し、撤去作業を11月5日までに終了しました。

今後は引き続き、災害関連緊急砂防事業により、既設砂防堰堤の改築を行い流木対策の機能向上を図ることとしております。



小赤川 流木撤去完了後(R3.11.18)

砂防施設効果事例

大赤川（むつ市大畑町）、新湯川（風間浦村下風呂）では上流域の山腹崩壊により多くの流木等が発生しましたが上流部には県の砂防堰堤が整備されており、流木及び土砂を捕捉し下流区域への被害を未然に防止しました。



川の防災安全教室

近年、異常気象が原因と思われる局地的大雨により毎年大規模な災害が全国各地で発生し、多くの犠牲者が出ています。青森県では、県民自らが洪水・土砂災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の習得及び防災意識の向上を図ることを目的に、平成26年度より「川の防災安全教室」を開催しています。

今年度は、7月2日（金）にむつ市立脇野沢小学校で開催しました。児童の皆さんは、模型や土石流・火砕流の二オイサンプルを使用して砂防施設と土砂災害について学び、楽しみながら理解を深めていました。



模型を使用した説明



模型を自分たちで触って理解を深める様子

砂防ボランティアによる活動

青森県砂防ボランティア協会（伊藤文二代表）では、下記の活動を行いました。

【ヤマメ放流支援と魚道清掃及び砂防施設点検】

北津軽郡中泊町「^{たきのさわ}滝ノ沢ふるさと砂防愛ランド」の^{ふかやざわ}深谷沢砂防堰堤魚道周辺にて、「子供達と共に夢を創る会」が主催するヤマメ放流会が6月10日（木）に開催されました。

当日は中里小学校3年生による5000匹のヤマメの稚魚放流のほか、河川砂防課職員からの防災教育や、砂防ボランティア協会員による砂防施設の点検を行いました。防災教育では、町内にある土砂災害危険箇所の状況や、土砂災害から命を守るために知っておくべきことなどについて学んでいただきました。

児童たちは、「大きくなってね」などと願いを込めながら笑顔でヤマメを見送り、元気に泳ぐ姿に大興奮していました。



【蔵助沢砂防公園清掃・施設点検】

弘前市百沢にある岩木山神社周辺の^{くらすげざわ}蔵助沢砂防公園にて、公園清掃・施設点検を7月16日（金）に実施しました。当該地域では、昭和50年8月6日未明に土石流災害が発生し、死者22名、重軽傷者31名の甚大な被害が発生しています。

これからも、過去の災害を忘れずに、周辺環境に配慮しつつ砂防堰堤等の施設整備・維持管理に取り組んでいきます。



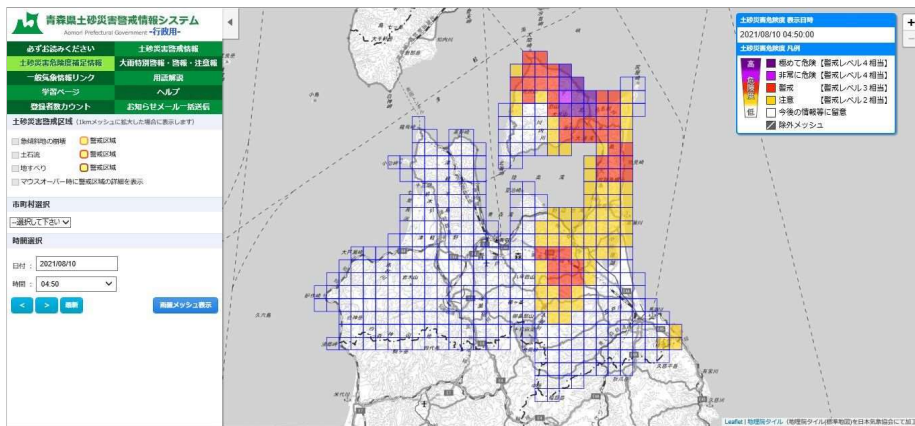
土砂災害危機管理研修会の開催について

本格的な降雨シーズンを迎える時期、7月21日（水）に「土砂災害危機管理研修会」を、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度はWebで開催しました。

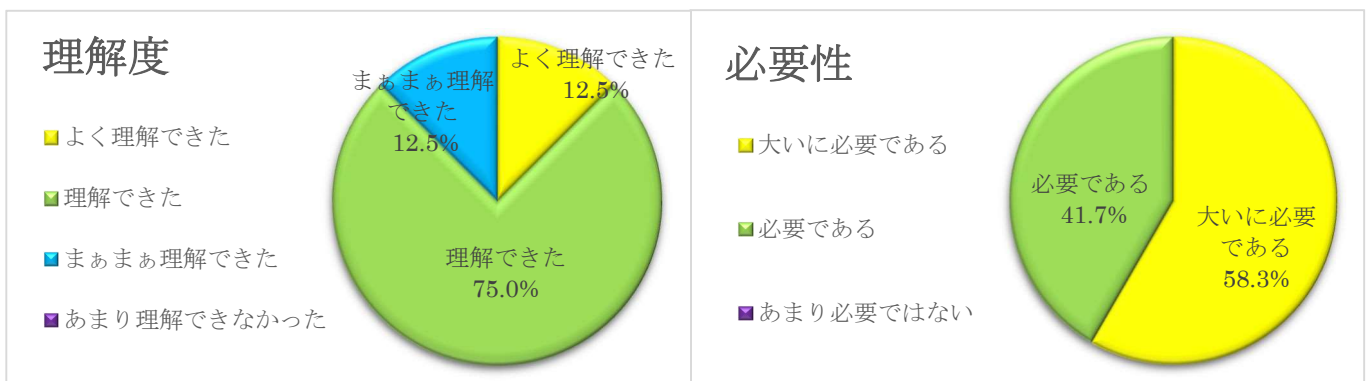
この研修会は、土砂災害警戒時に、市町村が万全な警戒避難体制をスムーズにとり、迅速かつ確実に避難指示等を発令できるよう支援することを目的としています。参加対象は、土砂災害危険箇所又は土砂災害警戒区域等を有する38市町村（土砂災害警戒情報発表対象市町村）の防災担当職員で、計41名の参加がありました。

研修会では、土砂災害に関する基本的説明のほか、各種防災気象情報の収集・活用方法や警戒避難の考え方、平常時からの検討事項などについて説明しました。

研修後のアンケートでは、「土砂災害の映像はとても良かった。視覚的に確認できたことにより、改めて土砂災害の怖さを感じることができた。」という感想をいただきました。しかし多くの市町村から、「実際にシステムを操作しながらの研修を希望する」という意見をいただき、Web研修のため実施できなかったシミュレーション演習の必要性を再確認しました。今後も研修会を通して、積極的に市町村の支援を行いながら、土砂災害による人的被害の軽減に結び付けたいと考えています。



青森県土砂災害警戒情報システム



研修後アンケート結果（土砂災害に関する警戒避難について）

編集・発行 青森県河川砂防課

〒030-8570 青森市長島 1-1-1 青森県河川砂防課内 TEL017-734-9670/FAX017-734-8191
 河川砂防課ホームページ：http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/kasensabo/
 E-mail：kasensabo@pref.aomori.lg.jp